



## 平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月3日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7447 URL <https://www.nagailleben.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200  
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績（平成29年9月1日～平成30年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	7,419	3.8	2,006	3.8	2,042	1.7	1,411	2.2
29年8月期第2四半期	7,149	3.0	1,932	13.0	2,007	17.9	1,380	22.8

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 1,470百万円 (2.0%) 29年8月期第2四半期 1,441百万円 (55.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	42.44	—
29年8月期第2四半期	41.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	39,889	36,021	90.3
29年8月期	40,951	36,545	89.2

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 36,021百万円 29年8月期 36,545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
30年8月期	—	0.00	—	—	—
30年8月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年8月期の連結業績予想（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	2.8	5,373	2.5	5,448	2.0	3,739	1.8	112.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年8月期2Q	38,236,000株	29年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	30年8月期2Q	4,989,551株	29年8月期	4,989,551株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年8月期2Q	33,246,449株	29年8月期2Q	33,246,449株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. その他 .....	9
販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策を背景に、企業業績や雇用情勢が穏やかに回復しているものの、米政権の経済政策や不安定な国際情勢により、先行きは不透明な状況で推移しております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、診療報酬及び介護報酬のダブル改定が今年4月に実施されます。診療報酬改定率は $\Delta 0.9\%$ とマイナス改定であったものの、本体部分は前回改定を上回るプラス改定であったことから市場の受け止め方は比較的緩やかであり、その影響も全体としては軽微であったと思われます。また、介護報酬改定率は $+0.54\%$ と前回のマイナス改定からプラス改定に転じ、厳しい介護現場の改善が期待される結果となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）は、高付加価値商品戦略の推進のもとに、主力のヘルスケアウェアの順調な増収に加え、患者ウェアが二桁増と前期に引き続き好調に推移した結果、販売計画をクリアするとともに過去最高売上を達成いたしました。

売上高総利益率は、円高時の先物予約減少に伴い、原価為替レートの円安進行による海外生産費用額の増加、新商品増加に伴う海外移管立ち上がり遅れによる費用増加や、国内での人手不足による人件費高騰による原価上昇を受けたことで、前年同期比 $0.8$ ポイントダウンの $46.8\%$ となりました。

営業外収支といたしましては、前第2四半期連結累計期間に $46$ 百万円の為替差益を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間は $0$ 百万円の為替差損を計上いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、 $74$ 億 $19$ 百万円（前年同期比 $3.8\%$ 増）、営業利益は $20$ 億 $6$ 百万円（同 $3.8\%$ 増）、経常利益は $20$ 億 $42$ 百万円（同 $1.7\%$ 増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は $14$ 億 $11$ 百万円（同 $2.2\%$ 増）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は $398$ 億 $89$ 百万円となり、前連結会計年度末に比べ $10$ 億 $61$ 百万円減少いたしました。流動資産合計は $309$ 億 $85$ 百万円となり $13$ 億 $39$ 百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少 $21$ 億 $83$ 百万円、たな卸資産の増加 $6$ 億 $97$ 百万円、受取手形及び売掛金の増加 $1$ 億 $88$ 百万円等であります。固定資産合計は $89$ 億 $3$ 百万円となり、 $2$ 億 $77$ 百万円増加いたしました。その内訳として有形固定資産は $74$ 億 $65$ 百万円となり $2$ 億 $9$ 百万円増加、無形固定資産は $52$ 百万円となり $1$ 百万円減少、投資その他の資産は $13$ 億 $85$ 百万円となり $70$ 百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は $38$ 億 $68$ 百万円となり、前連結会計年度末に比べ $5$ 億 $37$ 百万円減少いたしました。流動負債合計は $29$ 億 $13$ 百万円となり $5$ 億 $12$ 百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少 $4$ 億 $18$ 百万円等であります。固定負債合計は $9$ 億 $54$ 百万円となり、 $24$ 百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は $360$ 億 $21$ 百万円となり、前連結会計年度末に比べ $5$ 億 $24$ 百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の実施による $19$ 億 $94$ 百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益 $14$ 億 $11$ 百万円の計上による増加であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の $89.2\%$ から $90.3\%$ となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は $46$ 億 $78$ 百万円となり、前連結会計年度末に比べ $16$ 百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1億14百万円（前年同期は1億5百万円）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益20億43百万円（同20億11百万円）等による増加と、法人税等の支払額10億55百万円（同11億39百万円）、たな卸資産の増加額6億97百万円（同7億64百万円）、売上債権の増加額2億37百万円（前年同期は35百万円の減少）等による減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は18億95百万円（前年同期は3億17百万円の使用）となりました。

主な要因は、定期預金の預入に対する払戻の超過収入22億円（同払戻に対する預入の超過支出3億円）等による増加、有形固定資産の取得による支出3億33百万円（同67百万円）等による減少であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は19億92百万円（同16億54百万円）となりました。

これは、配当金の支払額19億92百万円（同16億54百万円）による減少であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成29年10月5日に公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,762,005	20,578,468
受取手形及び売掛金	3,944,720	4,133,586
電子記録債権	1,093,549	1,048,219
たな卸資産	4,311,964	5,008,966
その他	213,356	216,827
貸倒引当金	△510	△521
流動資産合計	32,325,085	30,985,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,242,642	2,210,980
機械装置及び運搬具(純額)	406,082	382,923
土地	4,447,840	4,447,840
建設仮勘定	1,640	274,401
その他(純額)	158,398	149,465
有形固定資産合計	7,256,604	7,465,610
無形固定資産	54,461	52,597
投資その他の資産		
投資有価証券	688,434	790,164
その他	628,439	597,173
貸倒引当金	△1,800	△1,800
投資その他の資産合計	1,315,073	1,385,538
固定資産合計	8,626,140	8,903,746
資産合計	40,951,225	39,889,293
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,428,737	1,596,359
未払法人税等	1,091,952	673,305
賞与引当金	83,128	78,255
その他	822,191	565,447
流動負債合計	3,426,010	2,913,368
固定負債		
役員退職慰労引当金	207,950	191,795
退職給付に係る負債	653,741	648,041
その他	117,968	114,933
固定負債合計	979,659	954,769
負債合計	4,405,670	3,868,138

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	36,989,362	36,405,664
自己株式	△4,902,274	△4,902,274
株主資本合計	36,370,552	35,786,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,835	322,050
繰延ヘッジ損益	1,762	△16,764
退職給付に係る調整累計額	△78,595	△70,984
その他の包括利益累計額合計	175,002	234,300
純資産合計	36,545,555	36,021,155
負債純資産合計	40,951,225	39,889,293

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	7,149,506	7,419,315
売上原価	3,744,250	3,949,398
売上総利益	3,405,255	3,469,917
販売費及び一般管理費	1,473,195	1,463,737
営業利益	1,932,060	2,006,180
営業外収益		
受取利息	3,012	1,547
受取配当金	5,724	5,846
受取賃貸料	30,093	40,157
為替差益	46,693	—
雑収入	8,096	7,618
営業外収益合計	93,621	55,170
営業外費用		
固定資産賃貸費用	17,393	17,141
為替差損	—	656
雑損失	400	558
営業外費用合計	17,793	18,356
経常利益	2,007,887	2,042,994
特別利益		
固定資産売却益	3,877	208
特別利益合計	3,877	208
特別損失		
固定資産除売却損	274	190
特別損失合計	274	190
税金等調整前四半期純利益	2,011,491	2,043,012
法人税、住民税及び事業税	605,785	650,643
法人税等調整額	24,914	△18,719
法人税等合計	630,700	631,924
四半期純利益	1,380,791	1,411,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,380,791	1,411,088



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	1,380,791	1,411,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,742	70,215
繰延ヘッジ損益	36,515	△18,527
退職給付に係る調整額	7,723	7,610
その他の包括利益合計	60,981	59,298
四半期包括利益	1,441,772	1,470,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,441,772	1,470,386

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,011,491	2,043,012
減価償却費	156,119	141,321
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	11
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,424	△4,873
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,165	△16,155
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,071	5,773
受取利息及び受取配当金	△8,737	△7,393
為替差損益(△は益)	△44,020	△20
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,877	△51
有形固定資産除却損	274	32
売上債権の増減額(△は増加)	35,946	△237,561
たな卸資産の増減額(△は増加)	△764,709	△697,001
仕入債務の増減額(△は減少)	5,888	164,027
未払消費税等の増減額(△は減少)	△137,970	△174,077
その他	△7,969	△54,718
小計	1,232,909	1,162,327
利息及び配当金の受取額	11,488	7,260
法人税等の支払額	△1,139,319	△1,055,131
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,078	114,455
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,300,000	△5,000,000
定期預金の払戻による収入	6,000,000	7,200,000
有形固定資産の取得による支出	△67,678	△333,268
有形固定資産の売却による収入	4,074	500
無形固定資産の取得による支出	△15,943	△8,569
保険積立金の解約による収入	2,023	—
投資有価証券の取得による支出	△535	△627
貸付金の回収による収入	62,519	42,536
その他	△1,613	△4,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317,152	1,895,747
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,654,575	△1,992,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,654,575	△1,992,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,962	△829
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,835,687	16,463
現金及び現金同等物の期首残高	6,704,224	4,662,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,868,537	4,678,468

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	7,351,837	103.9
(ヘルスケアウェア)	(4,265,989)	(103.8)
(ドクターウェア)	(1,092,376)	(101.6)
(ユーティリティウェア)	(227,007)	(93.9)
(患者ウェア)	(969,578)	(111.4)
(手術ウェア)	(698,895)	(102.6)
(その他)	(97,989)	(102.4)
シューズ (千円)	67,477	91.1
合計 (千円)	7,419,315	103.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。